

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

世界に希望を生み出そう



寛容の心で、
ロータリーを楽しもう

RI会長 ゴードンR・マッキンリー 2023～2024

富津中央RC会長 若鍋武良

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2764 第43回例会 2024. 6. 20 晴

点 鐘 : 若鍋武良 会長

進 行 : 渡辺哲夫 SAA

ソング : 我らの生業

会長挨拶

若鍋武良 会長



皆さん今日は、ご逝去の報告です。榎本守男会員の御嬢様が今朝ご逝去されました。謹んでお悔やみを申し上げ、ご冥福をお祈り致します。

ロータリー年度も今月で終了です。一年間を振り返って見ます。

今年度のクラブテーマは、「寛容の心でロータリーを楽しもう」でした。クラブ運営上、ロータリアンに最も大切なことは、「善意と友情」・「寛容の心」です。

今年度の重点目標として、1. 例会を楽しみましょう。2. 親睦を大切にし、親睦の絆を強めましょう。など6項目をあげて取り組みました。

今年度の実践報告をします。

増強については、7月当初30名の会員でスター

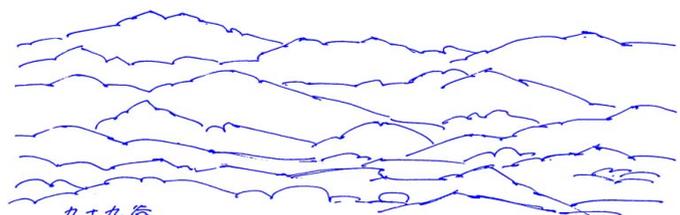
トし、純増8名で38名の会員になりましたが、5月末1名の会員が退会し、現在37名です。内、女性会員が7名です。4月29日の地区ラーニング協議会で、地区より「会員増強優秀クラブ賞」と「クラブ運営優秀クラブ賞」を受賞しました。

コロナ禍でやむなく中止されていたクラブの親睦行事が昨年より復活し、親睦委員会を中心に実践したクラブ行事は次の通りです。8月5日に家族夜間納涼例会をマザー牧場で、10月19日に夜間月見例会(句会)を実施し、10月、3月と5月の3回、新入会員歓迎を兼ねたゴルフ大会を実施、移動例会「バーベキューパーティー」を5月16日に高橋会員宅にて大勢の参加のもと実施しました。第5グループ関連の行事では、10月12日情報研究会(かずさアカデミアホール)、12月3日グループ奉仕プロジェクト「鋸山を日本遺産へ」に参加、2024年3月2日インターシテイミーティング(IM)(かずさアカデミアホールで開催)に大勢の会員の参加をいただきました。

海外姉妹クラブの台湾嘉義市の嘉義南区ロータリークラブが、11月23日から2泊3日の日程で当クラブを訪問、歓迎合同夜間例会やゴルフ大会、観光視察等で歓待をしました。今年3月20日の「嘉義南区RC創立45周年式典」に総勢24名で式典に出席し、3泊4日の日程で台湾の嘉義市や台北市を訪問、親睦を深めてまいりました。

例会の中で、ロータリー歴の長い会員には、「ロー

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館
Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
293-0043
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



タリーゼミナール」を設け、ロータリーに関する経験談やロータリーに関する知識を語っていただきました。

「ロータリーを知り、学び、ロータリーを楽しむ」例会のもと、「ロータリー用語・知識」で普段何気なく使っているロータリーに関する内容を取り上げ、書物からの抜粋のもと解説をさせていただきました。「四つのテストの由来」「ロータリークラブが舞台となったハリウッド映画」「点鐘とニコニコボックスの由来」「ロータリー年度は何故7月から始まるのか」「ロータリーソング」「IM、RLI、RYLA(ライラ)」「ロータリーの2つの標語」など19の項目について取り上げました。最後はネタ切れで終わりました。

終わりに

「ロータリーは教わるものではなく、体得するものだ。」とされています。また、ロータリアンの哲学となっている2つの標語「超我の奉仕(Service above Self)」と「最もよく奉仕する者、最もよく報られる(One who serves best serves most.)」を糧に努力を重ねていくことが肝要であると思われ

ます。この1年、会員の皆様のご協力をいただき、無事に終えることができました。有難うございました。

特に岡元幹事、事務局の藤江さん、毎回の例会時にスクリーンを担当していただいた久保会員にはお世話になりました。

幹事報告

岡元 誠 幹事



1. 浦安ベイロータリークラブ例会場および事務局変更のお知らせを回覧。
2. コーディネーターニュース7月号を回覧。

3. 6月27日(木)夜間例会の出欠を回覧。

クラブ協議会 『1年を振り返って』

各委員長、担当部長が1年間の活動について発表した。紙面の都合上、写真のみの掲載することとしました。

会報・公共イメージ委員会

高橋裕之 委員長



管理運営委員会

神子 恒 委員長



プログラム担当部

朝月真次郎 部長



出席担当部

栗原典子 部長



国際奉仕担当部

小野恒靖 部長



奉仕プロジェクト委員会
職業奉仕担当部

山下 厚 部長



青少年奉仕担当部

星野 誠 部長



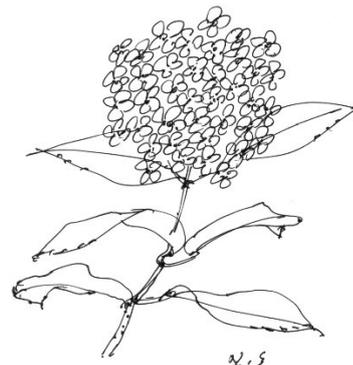
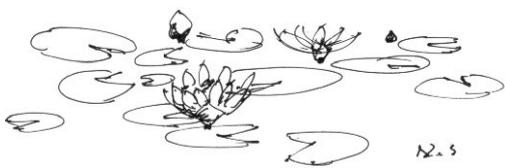
社会奉仕担当部

岡田良弘 部長



口財団・米山委員会

須藤 隆 委員長



研修リーダー

石渡 鋼 リーダー



が女性ロータリアンフェローズ交流会(場所:東京)に出席された旨、報告されました。

ニコニコBOX

岡田良弘 親睦担当

高橋裕之 城臺さんに焼きいも、星野さんにシャープペンを頂いて。

白石幸久 同上

津田 望 何もありませんが幸せです。

* > 1,000円 計 3,000円

SAA

渡辺哲夫 部長



出席報告

栗原典子 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	37/35	22	11	2	68.57%
前回	37/34	28	4	2	82.35%
前々回	38/27	23	10	4	72.97%

出席率の計算式

$$\frac{\text{当日出席した会員数} + \text{Makeupした会員数}}{\text{全正会員数} - \text{当日欠席した免除適用会員数}}$$

委員会報告

『会計報告』

星野 誠 会計担当

星野会計担当より別紙配布された報告書に基づき、今年度の会計報告がなされました。

会員報告

『女性ロータリアンフェローズ交流会参加報告』

城臺彩衣 会員



城臺委員より、城臺彩衣委員と新橋悠実瑛委員

今日の昼食



編集後記

本年度会報も、来週の慰労会を残すだけとなりました。今年度を振り返りかえったクラブ協議会では、1年間の思いが述べられ、心新たに来年度への意気込みも語られました。来年度の会報編集に関し、3人の新たな会報編集者が加わり、変化に対応し、より良き方向性を模索したいと思います。(すどう)